

G型

フェイスの短い形鋼に最適、
ロック付きクランプH形鋼の
つり上げ運搬用

形鋼横つり用クランプ



強力タイプ

コードNo.	容量	有効板厚 (mm)
19000160	350kg	2~16
19000200	500kg	3~20
※ 19000320	500kg	16~32
19010250	1t	3~25
19010360	1t	16~36
19020350	2t	5~35
※ 19020500	2t	20~50
19030400	3t	5~40
19050400	5t	5~40

強力タイプ

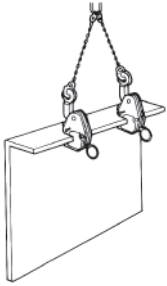
19002000	600kg	3~20
19012500	1.2t	4~25

※印の納期については、
その都度お問い合わせ下さい。

G型

形鋼横つり用クランプ

用途・適用部材



■用途

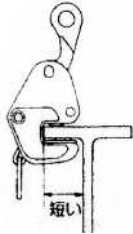
横つり・水平つり・建方・運搬・反転・回転・溶接・組立・搭載・プレス加工・ベンディング加工

■適用部材

形鋼（山形鋼・みぞ形鋼・I形鋼・H形鋼）・鉄骨・橋梁・鉄鋼構造物・鋼板・鋼製梁・鋼製枠・造船用コンジ材・クレーンビーム等

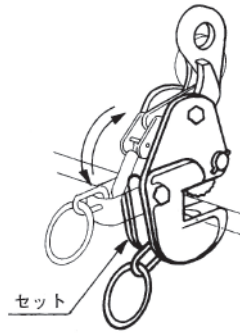
特長

- フェイス幅100mmのI形鋼に使用可能（0.35ton・0.5ton用）
- 確実に効くラッチ式ロック装置（スプリング式締め付け機構）
- つり荷重による強力自動締め付け機構／つり荷重の2倍以上の力で



- 締め付ける／グリップ力はつり荷重に比例／つり荷に無駄な傷をつけない
- 高周波焼き入れ済みの特殊合金鋼製カム
- クラックに強い溶接構造の高抗張力鋼製本体
- つり荷をガッチリつかむ丸型旋回アゴ
- 焼付塗装（エポキシ塗料）仕上げ

クランプの使用方法

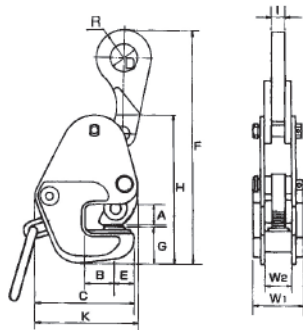


巻き上げ、つり環に荷重がかかった時点で一旦停止 ➡ ワイヤー角度、クランプの差し込み、ロック装置等の状態を確認 ➡ 巻き上げ再開
※形鋼のつり上げや反転に伴う引き起こし作業中、クランプに荷重が完全にかかるまでの状態は危険なので要注意。

- 取付け** ロック装置用ラッチを本体の外に引っ張り出す ➡ つり環を押し込む ➡ （開口部が開く） ➡ 形鋼、鉄骨、梁等のフェイス又はフランジに開口部の奥が当たるまで深く差し込む ➡ ロック装置用ラッチを本体内に押し込む ➡ クランプの取付け状態を確認
- 引き起こし・つり上げ** クレーンを

つり降ろし・取外し つり荷を静かに降ろす ➡ つり荷が傾いたり、転倒しない事を確認 ➡ つり環に荷重がかからなくなるまでクレーンを巻き降ろす ➡ ロック装置用ラッチを引っ張り出す ➡ つり環を押し込んで開口部を開く ➡ クランプ本体を手で持ちつり荷から外す

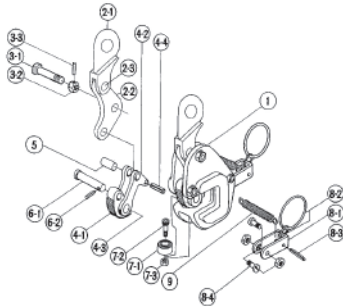
仕様寸法図



型式	使用荷重 最小～最大 (kg)	有効板厚 (mm)	寸法(mm)														標点 間隔 (mm)	製品 質量 (kg)
			A	B	C	D	E	F	G	H	I	K	R	W1	W2			
G-350 (2-16)	70～350	2～16	19	22	72	22	15	149～177	27	115	10	81	18	43	22	—	1.4	
G-500 (3-20)	100～500	3～20	27	25	95	25	20	196～225	33	145	12	110	25	60	28	55	2.9	
※ G-500 (16-32)	100～500	16～32	35	35	109	25	20	208～240	33	157	12	124	25	60	28	70	3.3	
G-1 (3-25)	200～1000	3～25	27	40	133	25	27	245～283	50	194	18	138	30	68	36	60	5.6	
G-1 (16-36)	200～1000	16～36	39	43	141	25	27	267～293	51	207	16	146	30	68	36	80	6.2	
G-2 (5-35)	400～2000	5～35	40	51	148	35	27	295～347	60	230	21	155	40	80	40	75	10.0	
※ G-2 (20-50)	400～2000	20～50	55	55	169	35	27	315～353	66	251	21	176	40	80	40	90	12.3	
G-3 (5-40)	600～3000	5～40	43	55	181	40	35	358～410	73	276	27	188.5	42	94	50	85	18.8	
G-5 (5-40)	1000～5000	5～40	53	50	200	50	37	405～450	87	310	28	213	55	103	55	80	27.0	
強力タイプ																		
G-600 (3-20)	120～600	3～20	27	25	92.5	25	19.5	193～222	30	141	12	107	25	52	28	55	2.5	
G-1.2 (4-25)	240～1200	4～25	27	39	128	25	26	237～275	42	191	18	134	30	68	36	45	5.2	

※印の納期については、その都度お問い合わせ下さい。

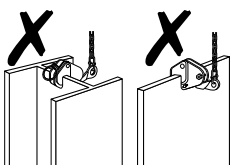
分解構造図



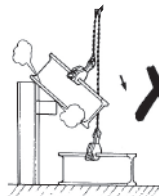
1	本体		5	Lリンクピン	
2	吊環リンク (セット品)	2-1 吊環 2-2 Lリンク 2-3 カシメピン	6	カムピン	6-1 カムピン 6-2 スプリングピン
3	本体ボルト	3-1 本体ボルト 3-2 ナット 3-3 スプリングピン	7	旋回アゴ (ジョー)	7-1 旋回アゴ 7-2 ボルト 7-3 ナット
4	※ 組立リンク (セット品)	4-1 カム 4-2 リンク 4-3 カシメピン 4-4 スプリングピン	8	ロック装置	8-1 ラッチ 8-2 丸環(C環付) 8-3 スプリングピン 8-4 ラッチボルト・ナット
			9	ロックスプリング	

※G-0.35(0-16)の組立リンクはカム、リンク、カシメピンに分かれます。

使用上の注意



- 必ず2点つり以上でご使用ください。
- 鋼板の縦つり運搬は出来ません。
- 形鋼、梁等の反転作業に使用する場合は、衝撃荷重に注意します。
- 同じフックから、別々のクランプで数個のつり荷を2段つりするのは危険です。



- 鋼板や構造物等の水平つりには3～4点つりを厳守してください。
- 本体や部品の変形、摩耗、損傷したクランプの使用は厳禁です。
- H形鋼や梁のつり上げ・運搬作業に使用する場合は、横つり用クランプの取扱説明書 5-(38)を参照ください。